

選手・応援者の皆様へ

第62回スーパーファイティング全日本空手道選手権大会 《参加に関する諸注意》

以下の注意事項を確認して、大会に参加してください。

1. マスクの着用について

マスクの着用は個人の判断となります。相互のご理解をお願い申し上げます。

2. 入場制限について

混雑時には入場規制を行う場合があります

※入場許可証などは配布されません

3. 使用防具について

・公式大会では、不動会公認の空手衣・防具を着用してください

(練習用防具には、緩衝素材が多く使用されているものや攻撃力を高めるために硬質素材を使用しているものなど様々なものがあります。公式試合では、用具による性能差を無くすため公認印《不動会マークまたはSFマーク》のある用具を使用してください)

・違反した場合は、反則または失格となる場合があります

・公正公平な競技を行うため、ルールを遵守してください

・各カテゴリーでは以下の防具類を着用してください

部門	胴防具	拳プロテクター	スネ当て	ヘッドギア	ファールカップ
幼年男子 小学男子 中学男子	○	○	○		○
ユース男子			○	○	
一般男子			○※1		
マスターズ男子	任意※2	○	○		
幼年女子 小学女子 中学女子	○	○	○		任意
一般女子	任意※2				
マスターズ女子	任意※2				

※1 一般男子は決勝戦のみ、スネ当てを外して試合を行います

※2 マスターズ男子・一般女子・マスターズ女子の胴防具の着用は任意となります

4. 大会参加における眼鏡の着用について

・公式の試合においては、原則眼鏡を着用して試合に出場することはできません。但し、ゴーグルタイプの眼鏡

【眼窩(がんか)周辺と眼鏡フレームがフェイスパットなど面で接していて、且つズレ落ちを防止するベルトがある眼鏡】のみ上段攻撃の無い部門で着用を認めています。⇒[ゴーグルタイプ眼鏡の参考画像\(PDF版\)](#)

5. インナーシャツの着用について

・空手衣の下にインナーシャツを着る場合は、空手衣の袖から出ない無地の白色インナーシャツのみ認められます

6. テーピングについて

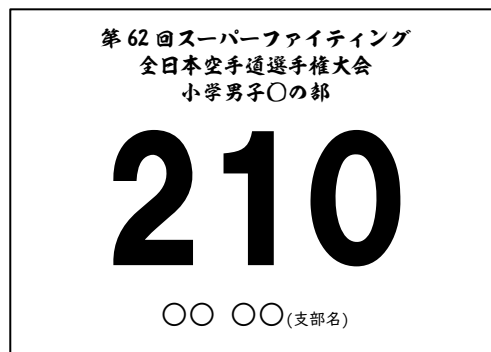
- ・怪我等によりテーピングを施して試合に出場する場合は、審判員に許可を得てください
- ・強化を目的としたテーピングは認められません

7. 選手の装備について

- ・ファールカップは、下衣の中に着用してください。(ファールカップを着用してから下衣を履く)
- ・爪を短く切り、指輪、ネックレス、ピアス、ミサンガ等の着用は、相手選手を負傷させる可能性があるため試合中は身に着けてはいけません。
- ・髪は円滑な競技の妨げとならないようにしてください。髪を束ねる場合は目立たないヘアゴムの使用は認められます。それ以外の装飾(ヘアピン・髪飾り・リボン等)は禁止です。※ヒジャブの着用は認めます
- ※ヘアバンドについて…審判員の赤選手・白選手の誤認を防ぐため、赤または白色ヘアバンドは着用できません。

8. ゼッケンについて

- ・当日に試合を行うコートで「シールタイプ」のゼッケンが配布されます
- ・ゼッケンは上腕部あたりに貼り付けてください
- ・ユース男子及び一般男子の部門の選手は、背中に1枚貼り付けてください(1枚は予備)



↑上腕部あたりに貼る【全部門】↑

9. コートマナーについて

- ・選手はコートの入退場の際に一礼をしてください

10. 選手の声、応援者の声援について

- ・選手は挨拶の声出しや、試合中の声出しについて、制限はありません
- ・応援者の声出しも制限はありませんが、周囲へのご配慮をお願いいたします
- ・暴言は禁止です。品よく節度ある応援、アドバイスをしてください

11. 当日の体格測定について

- ・ユース男子、一般男子、一般女子の部門は体格測定を実施します
- ユース男子・・・10:45～11:55【柔道場】
- 一般男子・・・13:20～14:50【柔道場】
- 一般女子・・・13:20～14:50【剣道場】
- ※当日、最高持ち点を超えた場合は出場できません

⇒その他大会情報(トーナメント等)は随時不動会ウェブサイトにて公開しています